

利回りだけを訴求して売れる時代はもう終わった

2018アパート販売徹底研究セミナー

リスクを感じるオーナーへ語るべきは、儲け話より市場認識とモノの良さ!

主催

JSK 株式会社 **住宅産業研究所**

大阪会場

4/26 (木)

13:30~16:30

東京会場

4/27 (金)

13:30~16:30

受講料

会員：40,000円 (1人目)
非会員：45,000円 (1人目)

ハービス PLAZA5 階
JR 大阪駅より徒歩7分

新宿 NS ビル会議室
JR 新宿駅より徒歩7分

17年暦年計の新設住宅着工戸数は96.5万戸と前年比▲0.3%。ここ数年住宅着工を牽引してきた**貸家着工増**がついに止まったことが大きく、数年ぶりの減少に転じた。貸家着工の内訳は、3階建までの低層貸家で▲0.4%、4階建以上の中高層貸家は+1.5%と、低層を中心に厳しい状況。地方中心に、**アパートローン貸し出し厳格化**が影響したとの声もあるが、それ以上に影響が尾を引いているのは**ネガティブ報道**。土地オーナーが納得しても、周りの親族がブレーキをかけ、**受注しても着工しない物件が続出**。加えて、次から次へと出てくる**サブリース絡みのネガティブ報道**も追い打ち。一部の動物や1種類の野菜だけの問題を、動植物園全体の問題のように報じられ、見えない部分でのボディブローもありそう。**金融機関を中心に紹介に腰が引けている**ケースもあるなど、各社の月次受注動向だけでは見えない苦戦も始まっている。

その主要企業の動向をみると、**トップ大東**の17年度受注は前期比▲0.7%で着地。3月にかかなり上積みしたものの18年度の増収増益が厳しいかもしれない。**大和**はRC造で額をカバーし、賃貸住宅セグメントで1兆円は確実だが工業化苦戦を人事一新でどこまでカバー出来るか。**積水**は専門性強化で新設 SHM 支店を増やし、数より額での高付加価値戦略を強化。都市部集中の**旭化成**は名古屋大阪に余地があるほか、増えない中層をどうするか。その他は、パナソニック完全子会社化によりグループ力でのルート情報拡大期待の**パナ**、共同住宅強化の**ミサワ**、三井、組織一新で再注力の**住林**、もう少しアパートに目を向けて欲しい**ハイム**、高耐震訴求メインの**東建**、ネガティブ跳ね返せるか**レオパ**、上場狙う**MDI&セレ**、社名変更どう出るか IoT のインベスターズクラウド→**TATERU**、などアパート市場の今後と各社動向、今期戦う上でのポイントを弊社**専務取締役 清水直人**が講師としてお話しします。

お申し込みは下記記入の上 FAX して下さい

FAX : 03-3358-1429

貴社名	ご住所		〒		
申込者名	部署名	お役職			
会員	各種会員 ・ 非会員	TEL	FAX		
参加者名①			参加者名②		
会場名	氏名	部署・役職名	会場名	氏名	部署・役職名
参加者名③			参加者名④		
会場名	氏名	部署・役職名	会場名	氏名	部署・役職名

- 費用 ①月刊ハウスメーカーレポート会員様：**1名無料ご招待** (TACTと月刊ハウスメーカーレポートは別媒体です)
②その他弊社会員様：**お一人目 40,000円、2人目からはおひとり 25,000円** (各種会員の無料枠はございません。)
③一般のお客様：**お一人様 45,000円、2人目からはおひとり 30,000円** ※セミナー前日までに振込み下さい。
- 会場 お申し込み後、案内図、受講票、請求書を申込者様あてに送付します。

問い合わせ：(株)住宅産業研究所 本社

新宿区新宿 2-3-11 電話 03-3358-1407 FAX 03-3358-1429 E-mail : jsk-mrk@tact-jsk.co.jp

セミナー内容に関するお問合せ：清水 セミナー申込みに関するお問合せ：阿我田 (あがた)

HP